154

恵





くすみ めぐみ 1957 年生まれ 53 歳 主婦 鹿児島県立甲南高等学校卒業 鹿児島県立短期大学家政学部 生活科学科卒業 2001 年第 68 回神奈川県展 入選





私は世界遺産の島、屋久島で生まれました。祖父は師範学校の植物学の先生でした。祖父はよく整備された公園 のようなみかん山を所有していました。その山の中央に祖父が一本の山桜を植えていました。春になると白い花を 咲かせる大きな山桜は里のほうからも海の方からも見え、皆の心を潤しました。毎年咲いてくれる桜に私はどんな に慰められたでしょうか。これはそのみかん山の桜の絵です。

日本人は桜が大好きです。そして桜を誇りにします。桜は希望の光を受けて光り、私たちの暗い心を照らしてく れる神様や仏様みたいな木だと思っています。このような思いで「金の桜」を描きました。

私は受賞の知らせを受けて、周りの方々にお礼の言葉を述べました。みなさんの美しい心が私にこの絵を描かせ てくださいました。本当にみなさんありがとうございます。

※ 2010年12月24日~27日(9時~18時、初日のみ13時~)鎌倉芸術館(大船)で「屋久島の風 久住 恵 絵画展」を開催予定です。お花の絵がいっぱいです。どうぞお越しください。





長谷川智英

はせがわ ちえ

1987年 新潟県生まれ 女子美術大学洋画専攻卒業

表紙絵部門優秀賞 「住むまち」

長谷川智英

受賞の言葉

このたびはありがとうございます。森と魚と星と本と、宇宙と動物 とカメラと地図と、傘とか旗とか機械とか、すきなものをつめこんで できた作品を選んで頂けるのは、すごくありがたい事です。

155